

2023年9月27日
南海電気鉄道株式会社

関西イノベーションネットワーク2号投資事業有限責任組合 (愛称:イノベーションファンド 25Next)への出資について

南海電気鉄道株式会社(社長:岡嶋 信行)は、本日、池田泉州キャピタル株式会社(社長:田中 耕)が運営する「関西イノベーションネットワーク2号投資事業有限責任組合(以下、イノベーションファンド 25Next)」に出資したことをお知らせします。

「イノベーションファンド 25Next」は、2025 年大阪・関西万博が目指す「SDGs が達成される社会」「Society5.0 の実現」に貢献する技術・ビジネスモデルを持つスタートアップへの投資を通じて、地域社会における新事業創出等の産業振興に寄与し、ひいては地域経済の持続的な成長に貢献することを目的としたファンドです。

当社は、2022 年 3 月に公表した中期経営計画「共創 140 計画」において、「ステークホルダーと共に新たな価値を創っていく」という「共創」の精神のもと、「未来探索」として新たな事業の芽の育成に十分な投資枠を確保し、様々な挑戦を進めています。本ファンドへの出資を通じて、成長が見込まれるスタートアップへの支援と当社グループとの共創に取り組んでまいります。

【「イノベーションファンド 25Next」の概要】

名称	関西イノベーションネットワーク2号投資事業有限責任組合 (愛称:イノベーションファンド 25Next)
設立日	2023 年 5 月 30 日
ファンド総額	設立時 22.3 億円
運営会社	池田泉州キャピタル株式会社
投資対象	大阪・関西万博が目指す「SDGs が達成される社会」「Society5.0 の実現」に貢献する技術・ビジネスモデルを持った企業
連携機関	大阪府、大阪市、堺市、大阪商工会議所、公益財団法人大阪産業局、 地方独立行政法人大阪産業技術研究所、株式会社池田泉州銀行 (2023 年 5 月 30 日付『「関西イノベーションネットワーク2号投資事業有限責任組合」を 通じた連携に関する協定書』を締結)

南海グループでは、SDGsへの取組みを強化しており、
関連するニュースリリースに「SDGsの目標アイコン」を明示しています。
今回ご案内の取組みは、9番、17番に繋がるものです。



以上